

プロジェクト管理・チームコラボレーションソフトウェアの Wrike は、 「テレワーク・デイズ 2019」の実施団体、応援団体として参加

Wrike は「働き方改革」のキャンペーンに参加し、チームがテレワークを効率的に活用し活用できるようサポートし、生産性の向上につながるワークスタイルの実現を目指します

クラウドベースのコラボレーション・ワーク マネジメントツールのベンダー Wrike（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、創業者 兼 CEO：Andrew Filev）は、「[テレワーク・デイズ 2019](#)」の取り組みに賛同し、実施団体、応援団体として参加します。昨今では日本の人口の約 94% がインターネットを利用しテレワーク導入の環境は整っているとはいえ、遠隔地のチームメンバーとのコラボレーションには、新たな次元の組織/作業管理が必要です。Wrike プラットフォームには、エンタープライズグレードのセキュリティおよび作業管理機能を備え、テレワークの実現を含む、企業の働き方改革への取り組みをサポートします。Wrike はテレワーク・デイズに、実施団体、および応援団体として参加します。会社創立以来、Wrike 社内でも独自のソフトウェアを活用し生産性を高め、多くの分散したチームや遠隔地のチームメンバー同士のシームレスなコラボレーションを日常的に行いながら、多様なワークスタイルに向き合ってきました。Wrike は、テレワーク・デイズをサポートするために、テレワークの課題を解決するソフトウェアと、テレワークを成功させるためのベストプラクティスやノウハウを下記の通り提供します：



- **Wrike 無料トライアル期間の延長**：テレワーク・デイズ 2019 キャンペーン特別企画として、参加企業向けに通常 14 日間のところを期間中最大 45 日間に延長。
- **ウェビナー テレワーク道場 開催**：2019 年 8 月 7 日（水曜日）16:00 ~16:45
Wrike 社内のベストプラクティスや、テレワークを成功させるためのすぐに使えるノウハウを紹介します。
- **ハンドブックの提供**：チームがより効率よく、より効果的に協力し、継続して優れた環境や企業カルチャーを築くのに役立つモデルを順を追って紹介します。
- **Google Home が当たるオンラインコンテスト**：テレワーク・デイズ期間中に Wrike の使用を奨励するコンテスト #TeleWrikeDays を実施し、参加社 5 社に Wrike と連携できる Google Home をプレゼントします。詳しくは Wrike Japan の Twitter アカウントにて。

「テレワーキングの導入には、日本全体がその方向に大きくシフトするのが必要であることを理解しています。今回、日本において Wrike チームがデジタル変革の機会をサポートできることは大変光栄であり、誇りに思います。」と Wrike 創業者兼 CEO の Andrew Filev は語っています。「クラウドで利用可能なソフトウェアが増えた今日、ネット環境がある限り、テレワークがかつてないほどに容易になりました。E メールやスプレッドシートは、直線的ではない今日のデジタルワークに対応できるものではありません。チームは適切なコラボレーションツールを利用することで、場所を問わず協力し合えることが大切です。Wrike のようなコラボ型ワークマネジメントツールは、グループワークの中核となり、組織を横断して人、プロセス、テクノロジーを結び付けます。

Wrike のようなコラボレーション ワークマネジメントのプラットフォームを利用することは、テレワークを成功させる鍵となります。重要なコミュニケーション、履歴や記録の参照など全体像を含む関連情報の一元管理を以下のように達成します：

- **明確な成果の評価基準と測定**：鍵となるマイルストーンを見極めたり数値で見る効果測定は重要です。チームや部門に対して OKR(Objectives and Key Results)または KPI(Key Performance Indicator)を設定し、作業管理プラットフォームにそれらを記録できます。見える化を徹底し、チームの作業状況を常に把握するだけでなく、チームメンバーは時間や場所にとらわれず、プロジェクトの進捗状況をリアルタイムで共有できます。
- **チームの連携**：重要なマイルストーンから特定のプロジェクトや関連ドキュメントの状況まで、Wrike は場所やスケジュールを問わず、チームを連携して一箇所にまとめます。作業管理プラットフォームには、タスクやプロジェクト単位でのやりとりを確認できる場所があり、 Slack、G Suite、Jira、Office 365 のような各種コラボレーションツールとも連携します。
- **リモート作業スケジュールのトラッキング**：カスタムカレンダー機能を活用してチームメンバーの作業時間と作業場所を表示します。
- **より効果的なミーティング**：チームワークを発揮しやすい環境を作り、プラットフォーム上で状況を簡単に更新し、ミーティングの時間を減らします。ミーティングのアジェンダも Wrike のワークスペース上で簡単に作成でき、チーム全員が参照可能なミーティングノートもその場で記録し共有できます。
- **可視性の信頼性を向上**：Wrike のようなコラボレーション型ワーク マネジメントツールには、チームメンバーや管理者がプロジェクトの全体像をリアルタイムで把握するダッシュボードだけでなく、必要に応じて詳細を知るためのオプションも各種備えています。カスタムダッシュボードには、チームにアサインされている全作業の状況だけでなく、各メンバーの作業負荷の状況も表示されます。メンバーがオフィスにいるかどうかに関わらずチームの連携体制を常に維持しながら、チームリーダーは安心して進み具合を正確に追うことができます。

Wrike プラットフォームは、あらゆる部門やチームの規模に応じてニーズを満たせるように簡単にカスタマイズできるため、高いパフォーマンスと成果を短時間で出すことが可能です。スケールの大きな仕事を完了したり、リソースを管理し、作業負荷のバランスを保つのに欠かせないパワフルなツール、機能、インテグレーションを下記の通り Wrike プラットフォームはすべて備えています。：



- 分散したチーム、遠隔地のメンバー同士や、全社単位でチーム間、部門間でのシームレスなコラボレーションを促進
- メンバーの作業負荷およびキャパシティの可視化を向上
- リソースの効率的な配分およびリアルタイムでの状況のトラッキングをしながらプロジェクトを遂行
- 作業の優先順位の容易な変更、再アサインでの障害回避によるプロジェクトの遅延最小化
- 高度なレポート機能でリソースの活用状況を 360 度の視野で把握し、予測時間と実際にかかった時間を分析、運営コストを削減しスタッフの燃え尽き症候群を回避。

Wrike は本年度、日本支社を設立し[東京](#)にオフィス開設、加えて、[株式会社電通国際サービス \(ISID\)](#)、[NEC ネットズエスアイ株式会社](#)、[株式会社 Too](#)との戦略的パートナーシップの提携を発表しました。Wrike はカリフォルニア州シリコンバレーの中心地に本社を構え、世界 6 ヶ国に 7 拠点を持っています、最近ではチェコ共和国の首都である[プラハ](#)に設立しました。CEO である Andrew Filev のリーダーシップの下、Wrike は[デロイト社のテクノロジー Fast 500™](#)リストに 2014 年以降 4 年連続で選ばれました。また、[Forrester Wave™](#): エンタープライズ対応のコラボレーションワークマネジメントツールのリーダーに 2 回選ばれています。

Wrike について

Wrike はあらゆる規模、業種に適したコラボレーションワークマネジメントプラットフォームです。Wrike のプラットフォームは、組織がビジネスの最も重要な目標に沿って、これまで体験したことのない効率的な方法で結果を出すことを支援します。いかなる事業規模でも、その管理や自動化、さらには完了するまでをサポートするあらゆるツールと機能、インテグレーション能力を備えており、チームが最高のパフォーマンスを引き出すために必要な全ての要素を一つのデジタルワークプレイスで整理できます。Wrike は 2006 年に創立され、本社をカリフォルニア州シリコンバレーに構えています。Hootsuite、Tiffany & Co.、Ogilvy といった一流企業を含め、19,000 社を超える組織や企業が導入し、世界 140 ヶ国に 200 万人のユーザーを有しています。詳しくは、www.wrike.jp にアクセスしてください。

メディア関係の問い合わせ先

ホフマン・ジャパン株式会社 タレイ／本村

Tel:03-5159-5750 Email: wrike_jp@hoffman.com

